

## 協豊会東海地区 レベル向上活動

### もっといいクルマづくり 「福岡県水素社会研修会」を開催

協豊会東海地区は9月1日（金）・13日（水）・19日（火）・29日（金）の4日間、福岡県において「水素社会研修会」を実施しました。

この「水素社会研修会」は昨年、協豊会東海地区会員各社の代表者を対象に実施しましたところ、大変好評であったため、今回は対象を担当役員・部長クラスへと広げ、再度実施しました。

当日は、博多駅よりバスで移動し、まず午前中は「中部水処理センター」に、午後は場所を移し「水素エネルギー製品研究試験センター（HyTReC）」で研修を行いました。

「中部水処理センター」では、福岡市殿より産学官で実施する「水素リーダー都市プロジェクト」の狙いや取組み概要等について、また福岡市道路下水動局殿より下水を活用した水素供給システムの概要や今後の展望等についてご説明いただきました。実際に下水から水素を生成する設備や隣接する水素ステーションも見学させていただきました。



【福岡市水素リーダー都市プロジェクト説明】



【中部水処理センター見学】

「水素エネルギー製品研究試験センター（HyTReC）」では、福岡県殿より産学官で実施する福岡水素戦略と取組み概要について、またHyTReC殿より当施設の概要等について、トヨタ自動車国内販売店部殿よりFCV普及に向けたトヨタ殿の取組みについて、各々ご説明いただいた後、実際に設備や試験室も見学させていただきました。

またHyTReC殿のご厚意により、トヨタMIRAIと他社FCVの2台を乗り比べさせていただきました。その静粛性や加速性を参加された方々に体感させていただきました。



【福岡県水素戦略説明】



【HyTreC 概要説明】



【トヨタ国内販売店部説明】



【FCV 乗り比べ試乗会】

福岡における産学官をあげた水素社会の実現に向けた幅広い取組みについて学び、将来の水素社会を体感できた大変有意義な一日となりました。